

VxBlock 1000 と VMware Cloud Foundation

ハイパフォーマンスの外部ストレージを使用するハイブリッド クラウドに迅速に移行



デル・テクノロジーズの VxBlock コンバージド インフラストラクチャは、オンプレミスでのミッションクリティカルな業務の基盤として信頼されてきた実績があります。最高クラスの可用性とパフォーマンス、豊富なデータ サービス、そして VMware (vCenter、vSphere、vRealize など) との緊密な統合によるクラウド運用を特長としています。

お客様のような組織では、俊敏性のさらなる向上や CI の投資保護が求められています。従来および新しいタイプのハイブリッド クラウド ワークロードそしてアプリケーションが混在する環境に対応するための適切な戦略を見つけることが大きな価値となります。

ミッションクリティカルなクラウド

VxBlock 1000 は、モダニズされた vSAN ベースの管理プラットフォームで VMware Cloud Foundation に対応することで、より持続的な価値が向上します。この新たなアーキテクチャにより、VxBlock をご利用のお客様は、導入と維持がより容易になった環境でハイブリッド クラウドへより迅速に移行することができます。また、より優れた柔軟性および拡張性、また豊富なリソースによってオンプレミスとハイブリッドの混在ワークロードに対応できるほか、Dell

EMC PowerMax や PowerStore などの VxBlock ストレージ オプションへの投資からさらに多くのメリットを得ることができます。

特集ウェビナー

CI での VMware Cloud Foundation : ミッションクリティカルの信頼性とシンプルさ

[4月13日正午～午後1時 \(CST\) のライブブロードキャストに登録 \(オンデマンドで利用可能\)](#)

ストレージ業界の分析を手がける Silverton Consulting とデル・テクノロジーズが新しい調査結果をご紹介します。VMware Cloud Foundation 向けに特別設計された VxBlock 1000 インフラストラクチャで VMware Cloud Foundation を活用すると、いかにビジネス成果を加速、維持できるかについて解説します。クラウド スタックのシンプルな導入および管理によって、可用性に優れたデータ センターを実現し、クラウドへと拡張できます。当社の専門スタッフが、VxBlock vSAN ベースの管理ドメイン、Tanzu によるコンテナベースの DevOps、外部ファバー チャネル (FC) ストレージ アレイを使用してワークロードを実行するための「秘訣」を紹介します。

モダンで拡張可能なコンバージド インフラストラクチャに合わせてカスタマイズ

VMware Cloud Foundation on VxBlock を使用して、ミッションクリティカルなインフラストラクチャのサポートおよび保証を備えたハイブリッドクラウドへの移行方法をご覧ください。

- vSAN Ready Nodes、Cisco サーバー、NSX-T 3.0 Data Center を使用する VMware Cloud Foundation 向けに設計された検証済みのアーキテクチャにより、リスクを低減し、ライフサイクル管理をシンプルにします。
- vSphere アップデート 7.0 U1 with Tanzu で、コア データ センターでの従来型およびクラウド ネイティブ両方のアプリケーション開発に対応し、運用をシンプルにします。
- PowerMax および SPBM (ストレージ ベース ポリシー管理) で構築された VVols を使用して、要求の厳しいワークロードを VMware Cloud Foundation の外部ストレージで保護、動的な割り当てを行うことで、VxBlock への投資を将来にわたって保護できます。



[VxBlock の詳細を見る](#)